

改善報告書

令和2年7月9日

1. 大学名：浦和大学

2. 認証評価実施年度：平成29年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1

○総合福祉学部総合福祉学科で、学生の収容定員に対する在籍者比率が0.7倍を下回っており、改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目2-1について

令和2年度から総合福祉学部を社会学部に名称変更するとともに、同学部に現代社会学科を新設したことに伴い（届出設置）、総合福祉学科の入学定員を70名から40名に変更した。その結果、令和2年度の総合福祉学科入学者数は、入学定員を超過する58名（入学定員充足率は約140%）となっており、定員充足率0.76倍を確保した。

今後とも、定員充足率100%に向けて、前年度に実施した各種取り組み（①平成29年度末から浦和大学のブランディングを積極的に展開・推進するためのプロジェクトを立ち上げて、市場調査、ロゴ・タグライン制定、SNS・ホームページの戦略的・効果的活用、ホームページ全面リニューアル等様々な取組を進めきたこと、②平成31年度入学生から、英検2級等の資格取得者を対象にした資格等特待生制度及び遠隔地学生学費減免制度を新設、並びに、経済的理由により学費納付が困難な学生に対する学習支援制度を充実して、優秀な学生を確保することとしたこと、③併設校との連携強化及び埼玉県内所在高校との高大連携協定の締結を推進してきたこと等）を一層推進することにより、安定した学生確保に努めていくこととしている。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目2-1の資料

- ・資料2-1-1 社会学部総合福祉学科在籍者数（過去5年間）